

兵庫県医師会ドクターバンクだより

最近の求人登録の傾向と将来展望

当バンクが開設した3年前には、地域や公私に関係なく医療機関から数多くの求人登録がありました。病院によっては18～24名もの求人をされた程で混乱の極にありました。当時は新臨床研修制度スタート後でもあり、大学からの医師供給が急に途絶えた最も深刻な時期ただただでなく、看護基準の締め付けもあって、各病院は病院規模の縮小や診療科の閉鎖など何とか病院機能を維持しようと苦労されました。しかし、当バンクで予測してきましたように、後期研修医が輩出されるようになった昨年から、求人登録傾向は徐々に変化を始め、都市部周辺の公立病院からの求人は減少、現在では医療過疎地の病院や国保診療所が増加し、都市部では私立病院からの求人に限られるようになってきています。このように、前回の当バンクだよりでも触れましたが、乾いたスポンジに水が吸収されるように若い医師達が魅力ある医療機関にポジションを得ていったようです。しかし、今後、若い医師達にとって魅力ある希望病院に就職することは難しくなってくるはずです。その結果、当バンクの存在意義は高まっていくと関係者一同張り切っております。

残る課題は医師の診療科偏在問題です。現在、若い医師は救急・周産期医療関係科など勤務の厳しい診療科を敬遠する傾向がありますが、近い将来、今度は逆に、医師が集中する診療科の「医師余り現象」が必ず深刻化してくると思います。結局、将来的にはバランスの取れた医療環境に落ち着くのではないかと推察しております。

兵庫県医師会ドクターバンク実績（累計）

求人施設数	求人数	求職者数	医業継承求人数	医業継承求職者数	マッチング [*] 件数	成立件数
305	697	115	32	12	522	50

（注）平成22年6月30日現在のデータを掲載。

本年4月より医業継承を中止しました。参考に網掛けで表示を残しております。

<連絡先> TEL：078-231-4114（代表）
担当者：後藤・都出
FAX：078-265-2822（専用）
e-mail：info@hyogo-doctorbank.com（専用）